

XCV- T ツインターミナル

型式番号

XCV-16T : 8点フォトプラ入力、8点Tr出力
XCV-32T : 16点フォトプラ入力、16点Tr出力

〔富士通360シリーズ コネクタ搭載
(プラグ側)〕

本システム機器をお買いあげいただきありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえご使用ください。また、システム全体の取扱いについてはテクニカルマニュアルをご参照ください。安全にお使いいただくため、次のような記号と表示で注意事項を示していますので必ず守ってください。



警告

この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

この表示は、取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容です。



警告

システム安全性の考慮

本システムは、一般産業用であり安全用機器や事故防止システムなど、より高い安全性が要求される用途に対して適切な機能を持つものではありません。設置や交換作業の前には、必ずシステムの電源を切ってください。



注意

システム電源

DC 24V 安定化電源を使ってください。非安定電源はシステムの誤動作の原因となります。高圧線、動力線との分離
本システムは高いノイズマージンを有していますが、伝送ライン、入出力ケーブルは、高圧線や動力線から離してください。
コネクタ接続、端子接続
コネクタ内側には金属くずなどを入れないでください。
コネクタがはずれないようケーブル長さなどに配慮してください。
誤配線は機器に損傷を与えます。
本システムは、下記資料に定められた仕様や条件の範囲内でご使用ください。

特長

ユニラインは各社のPLCに簡単に接続できる省配線データ伝送システムです。

ツインターミナルは入力出力混載ターミナルで、入力機器、出力機器の両方に接続できます。

1点単位でアドレス設定ができます。

電圧低下検知機能、各出力には短絡保護機能が備わっています。

出力ターミナル側は伝送異常時に対する出力保持/リセットの選択が可能です。

DINレールに取付けができます。

各部の名称

POW 電源表示 ■

DC電源供給で点灯します。短絡時、電圧低下時点滅します。

SEND 伝送表示 ■

伝送信号が正常のとき点滅します。

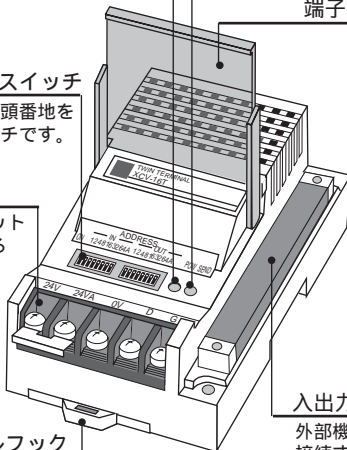
端子台カバー

アドレス設定スイッチ

入出力信号の先頭番地を指定するスイッチです。

伝送端子台

伝送信号、ユニット用電源を接続する端子台です。



入出力コネクタ

外部機器の入力と出力を接続するコネクタです。

DINレールフック

DINレールからの取り外し時使用します。

仕様

一般仕様

項目	仕様
電源電圧	DC 24V +15% - 10%
使用周囲温度	0 ~ +50
保存温度	-20 ~ +70
使用周囲湿度	35 ~ 85%RH 結露なきこと
雰囲気	腐食性ガスがないこと
耐振動	JIS C 0040 に準拠
耐衝撃	100m/s ²
絶縁抵抗	外部端子と外箱間 20M 以上
耐電圧	外部端子と外箱間 AC 1000V 1分間
耐ノイズ	1200V p-p (パルス幅1μs)

性能仕様

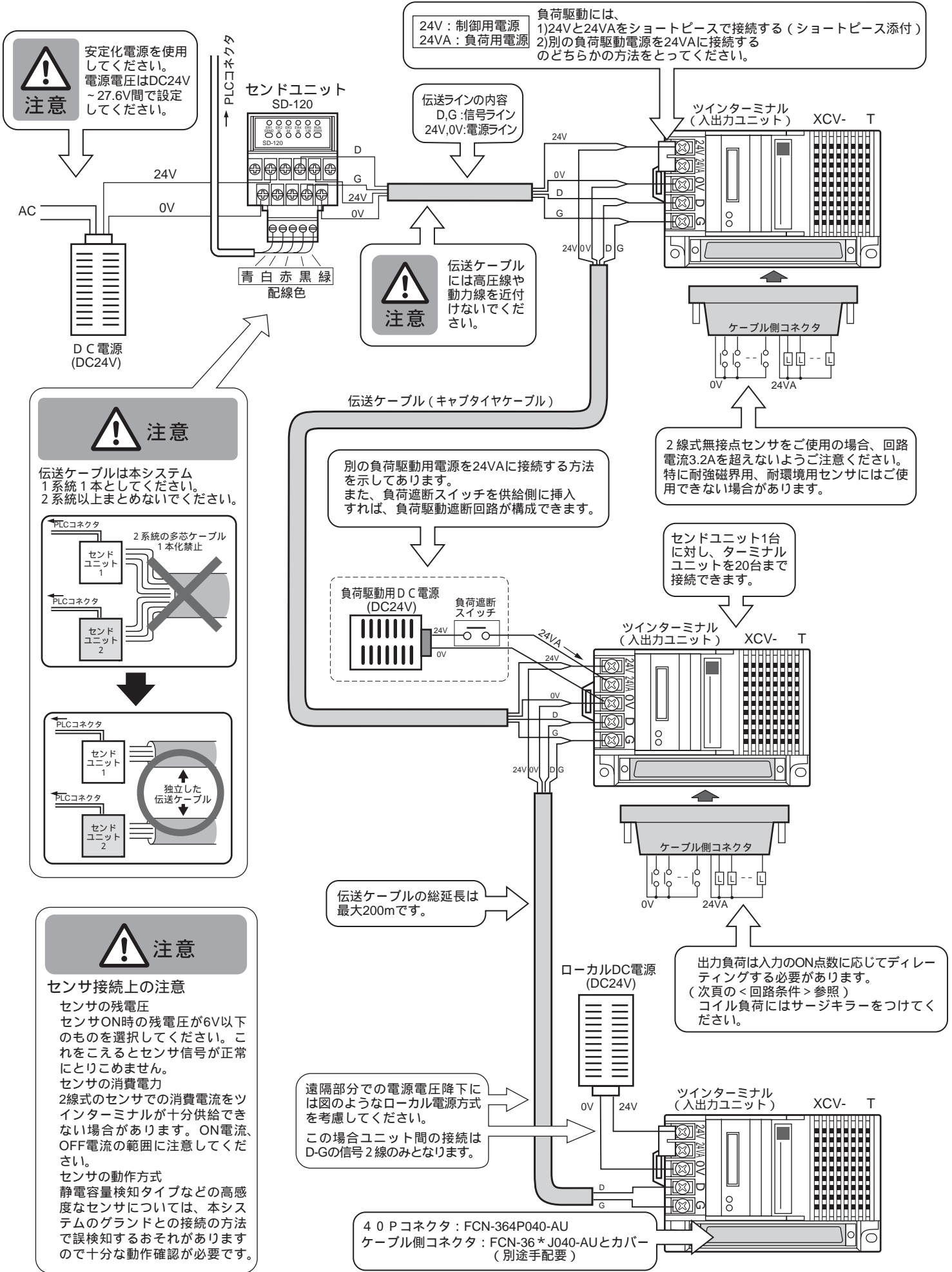
項目	仕様
伝送方式	双方向時分割多重伝送方式
同期方式	ビット同期方式
伝送手順	ユニライン・プロトコル
伝送速度	28.5kbps (基本)
接続方式	マルチドロップ接続
伝送距離	最大200m (基本)

注)・本ユニットには、入力、出力表示ランプは付いていません。

個別仕様

項目	型式番号	
	XCV-16T	XCV-32T
入力点数	8点	16点
出力点数	8点	16点
最大消費電力	3.0 W	4.5W
質量	150 g	150 g

接続例



負荷駆動には、
 24V：制御用電源
 24VA：負荷用電源
 1)24Vと24VAをショートブースで接続する（ショートブース添付）
 2)別の負荷駆動電源を24VAに接続する
 のどちらかの方法をとってください。

注意
 伝送ケーブルには
 高压線や
 動力線を近付
 けないでくだ
 さい。

別の負荷駆動用電源を24VAに接続する方
 法を示してあります。
 また、負荷遮断スイッチを供給側に挿入
 すれば、負荷駆動遮断回路が構成できます。

2線式無接点センサをご使用の場合、回路
 電流3.2Aを超えないようご注意ください。
 特に耐強磁界用、耐環境用センサにはご使
 用できない場合があります。

センドユニット1台
 に対し、ターミナル
 ユニートを20台まで
 接続できます。

伝送ケーブルの総延長は
 最大200mです。

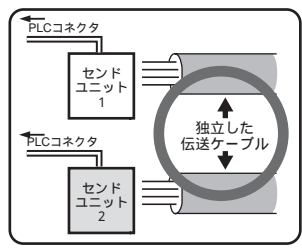
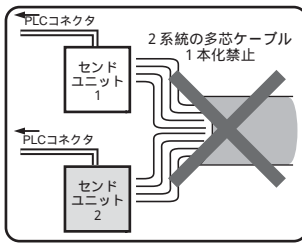
出力負荷は入力ON点数に応じてディレー
 ティングする必要があります。
 (次頁の<回路条件>参照)
 コイル負荷にはサージキラーをつけてく
 ださい。

遠隔部分での電源電圧降下には図のよう
 なローカル電源方式を考慮してください。
 この場合ユニット間の接続は
 D-Gの信号2線のみとなります。

40Pコネクタ：FCN-364P040-AU
 ケーブル側コネクタ：FCN-36*J040-AUとカバ
 ー（別途手配要）

注意
 安定化電源を使用
 してください。
 電源電圧はDC24V
 ~27.6V間で設定
 してください。

注意
 伝送ケーブルは本システム
 1系統1本としてください。
 2系統以上まとめないでください。



注意
センサ接続上の注意
 センサの残電圧
 センサON時の残電圧が6V以下
 のものを選択してください。これ
 をこえるとセンサ信号が正常
 にとりこめません。
 センサの消費電力
 2線式のセンサでの消費電流をツ
 インターミナルが十分供給でき
 ない場合があります。ON電流、
 OFF電流の範囲に注意してくだ
 さい。
 センサの動作方式
 静電容量検知タイプなどの高感
 度なセンサについては、本シス
 テムのグラウンドとの接続の方
 法で誤検知のおそれがあります
 ので十分な動作確認が必要です。

コネクタピン配列

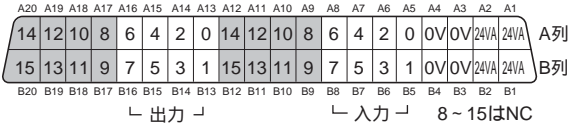
端子配列



24V 24VA 0V D G

コネクタピン配列

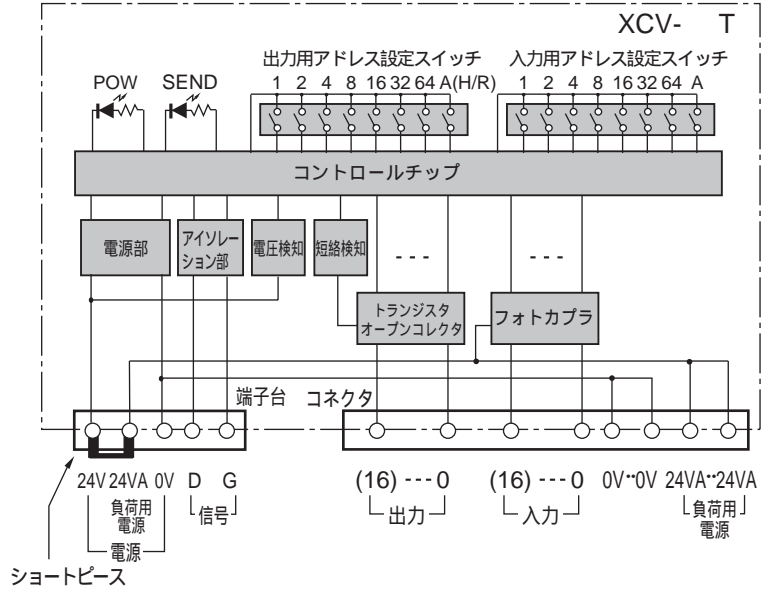
XCV-16T (8点入力、8点出力)



XCV-32T (16点入力、16点出力)



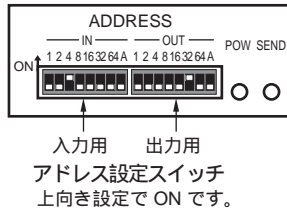
内部構成



アドレス設定

- ・アドレス番号はコントローラの入出力点との対応をとるためのものです。
- ・ターミナルユニットのアドレス設定スイッチで設定された番号はそのユニットの先頭の入出力点のアドレスを示し、その番号以降連続して各点のアドレスを割り付けます。
- ・1点単位の設定ができます。
- ・入力用スイッチAは予備です。
- ・出力用スイッチAは伝送異常時の出力信号の状態選択に使用します。

アドレス設定スイッチ
端子台カバーを開き
アドレス設定スイッチを
操作します。



アドレス設定方法

アドレス	スイッチの設定						
	1	2	4	8	16	32	64
0							
1							
2							
3							
4							
5							
:	:	:	:	:	:	:	:
50							
51							
52							
:	:	:	:	:	:	:	:
111							
112							

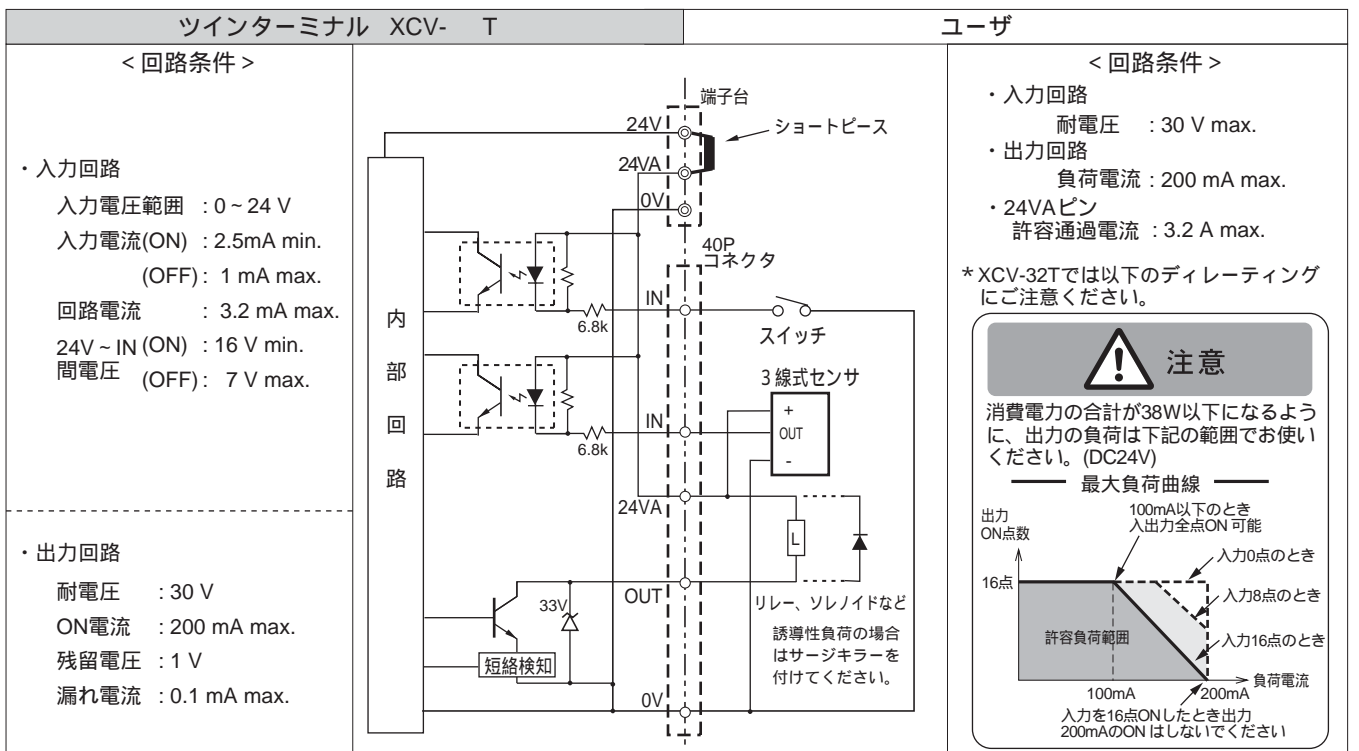
印はON、無印はOFFの設定

異常時の出力選択

(出力用アドレス設定スイッチ)

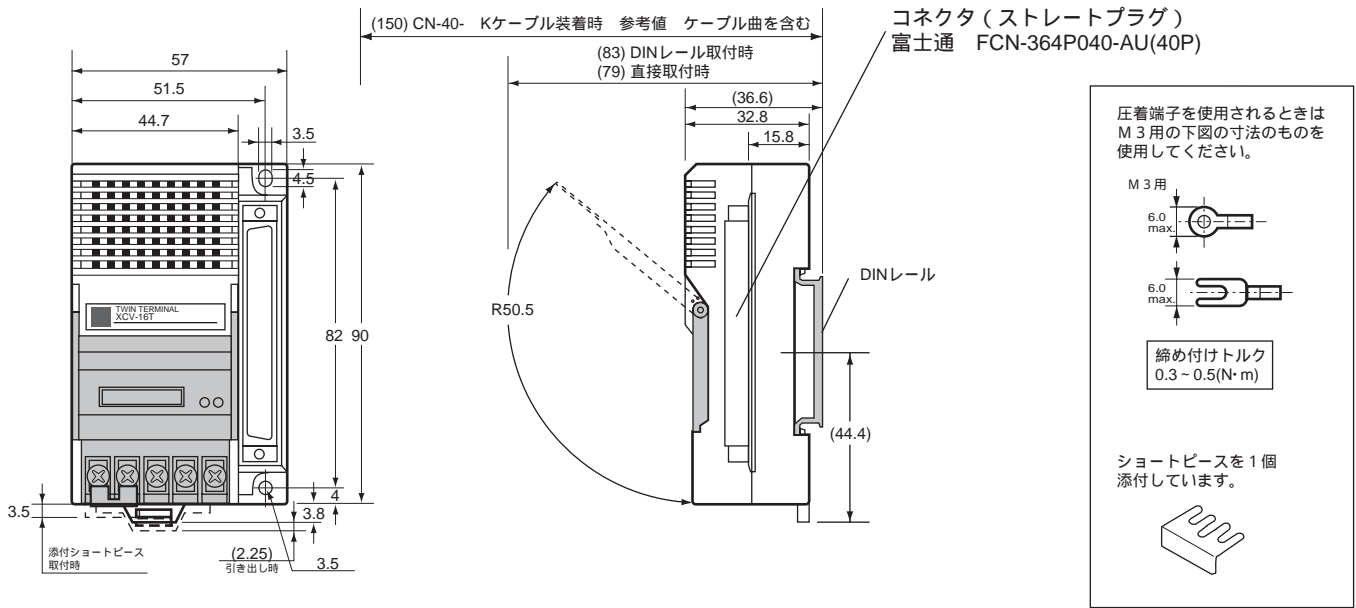
スイッチAの設定	伝送異常時の出力信号
OFF (出荷時)	ホールド (直前の状態を保持)
ON	リセット (強制的にOFFとする)

インターフェース回路



外形寸法

単位：mm



エラー表示

- ・本機には短絡検知と電源電圧低下検知の異常状態監視機能があります。
- ・POWとSENDの表示が右の表のように異常状態の表示（エラー表示）を行います。
- ・エラー表示をした場合、正常に復帰させるにはいったん電源を切り、エラーの原因を取り除いてから、再投入してください。
- ・右記エラー表示以外のPOW点滅で負荷がONできない場合、出力コネクタ部での短絡が考えられますのでご確認ください。解除方法は短絡を取り除いたあと上記手順で行ってください。

エラー表示

表示出力	表示状態	異常の内容
POW (電源表示)	点灯	正常
	点滅	短絡検知
	点滅	電圧低下検知
	消灯	電源断
SEND (伝送表示)	点滅	正常
	点灯	伝送異常
	消灯	

保証についてのお願い

本製品の保証は日本国内で使用する場合に限ります。

保証期間

納入品の保証期間は、ご注文主のご指定場所に納入後1箇年とします。

保証範囲

上記保証期間中に、本取扱説明書にしたがった製品仕様範囲内の正常な使用状態で故障が生じた場合は、その機器の故障部分の交換または修理を無償で行ないます。

ただし、つぎに該当する場合は、この保証範囲から除外させていただきます。

- (1) 需要者側の不適当な取り扱い、ならびに使用による場合。
- (2) 故障の原因が納入品以外の事由による場合。
- (3) 納入者以外の改造、または修理による場合。
- (4) その他、天災、災害などで、納入者側の責にあらざる場合。

ここでいう保証は納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただきます。

有償修理

保証期間後の調査、修理はすべて有償となります。また、保証期間中においても、上記保証範囲外の理由による故障修理、故障原因調査は有償にてお受けいたします。

NKE株式会社

(旧社名 (株)中村機器エンジニアリング)

本 社 工 場 〒617-0828 京都府長岡京市馬場岡所27	TEL 075-955-0071(代) FAX 075-955-1063
東 京 営 業 所 〒110-0016 東京都台東区台東 2丁目12-2 (不二DICビル)	TEL 03-3833-5330(代) FAX 03-3833-5350
名古屋営業所 〒460-0026 名古屋市中区伊勢山 2丁目13-22 (I TOHビル)	TEL 052-322-3481(代) FAX 052-322-3483
大 阪 営 業 所 〒550-0013 大阪市西区新町 1丁目2-13 (新町ビル)	TEL 06-6538-7136(代) FAX 06-6538-7138
京 都 営 業 所 〒612-8487 京都市伏見区羽束師菱川町366-1	TEL 075-924-3293(代) FAX 075-924-3290
伏 見 工 場 〒612-8487 京都市伏見区羽束師菱川町366-1	TEL 075-931-2731(代) FAX 075-934-8746

お断りなくこの資料の記載内容を変更することがありますのでご了承ください。